

第3回

「市民公益活動推進のための共働のあり方検討会」

会議次第

日時：平成17年11月18日(金) 午前10時～12時

場所：福岡市役所 15階 第5特別会議室

- 1 開会
- 2 審議等
 - ・市民公益活動ガイド(仮称)の内容について
(資料1～2)
 - ・活動事例について
(資料3)
- 3 閉会

「市民公益活動ガイド(仮称)」の概要(案)

1. 目的

市民公益活動推進条例の趣旨を基本に、市民公益活動である自治活動やNPO・ボランティア活動への参加・参画を促すなど、市民を対象に、活動を始めるきっかけや手引書となるガイドとして作成します。

また、市民公益活動団体と行政の共働のまちづくりを推進していくために、共働についての説明や市の支援制度、問い合わせ窓口等を掲載します。

2. 主な対象

市民一般を対象としますが、特にこれから公益活動に参加・参画してもらいたい対象としては、企業などの定年退職者、主婦、大学生などを考えています。

3. 主な配布方法等

- ・ 概要版(A3両面二つ折り)を作成、ガイドの活用をPR
- ・ 市政だより等で広報して、希望者へ配布
- ・ 関係施設で配布
- ・ 市ホームページに掲載し、ダウンロード可能とする

4. 主な掲載内容等

- (1) 本編、活動事例編に分冊して作成(A4で合計50ページ程度)
- (2) 別に、概要版(A3両面二つ折り)を作成(PR用)
- (3) 掲載活動事例
 - ・ 地域活動支援制度を上手に活用した事例
 - ・ 地域活動でのこどもの社会参加事例
 - ・ 企業や大学などと共働がうまくいっている事例 など

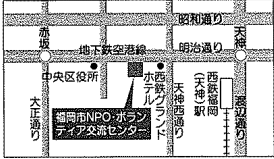
5. 今後の事業展開(検討予定)

- (1) 共働の相談窓口の開設
- (2) 「あすみん」や「ボランティアセンター」の講座やセミナーで活用
- (3) 職員については全庁OAの関連掲示板等で紹介
- (4) 小中学校の校長会を通して各校長に配布
- (5) 企業、市転入者、大学生への配布・呼びかけ

主な相談窓口・問い合わせ一覧

福岡市NPO・ボランティア交流センターあすみん
(市民公益活動関係)

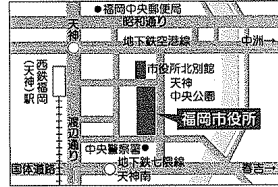
TEL.092-724-4801 FAX.092-724-4901
福岡市中央区大名2-6-46福岡市青年センター5階
http://www.fnvc.jp



開館時間
月～土曜
10:00～22:00
日祝祭日
10:00～18:00
休館日
毎月第4水曜日、
年末年始
(12月29日～1月3日)

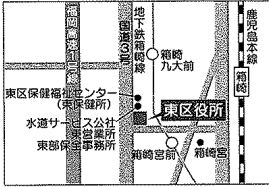
市民局 市民公益活動推進課
(市民公益活動関係)

TEL.092-711-4283 FAX.092-733-5595
福岡市中央区天神1-8-1福岡市庁舎7階



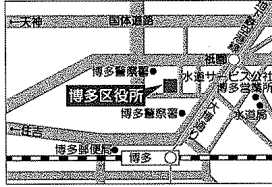
東区 地域支援課
(東区の自治組織活動関係)

TEL.092-645-1041
FAX.092-645-1042
福岡市東区箱崎2-54-1
東区役所1階



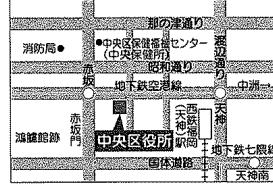
博多区 地域支援課
(博多区の自治組織活動関係)

TEL.092-419-1048
FAX.092-434-0053
福岡市博多区博多駅前2-9-3
博多区役所3階



中央区 地域支援課
(中央区の自治組織活動関係)

TEL.092-718-1061
FAX.092-714-2141
福岡市中央区大名2-5-31
中央区役所3階



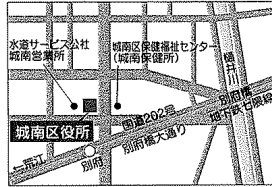
南区 地域支援課
(南区の自治組織活動関係)

TEL.092-559-5073
FAX.092-561-5360
福岡市南区塩原3-25-1
南区役所別館



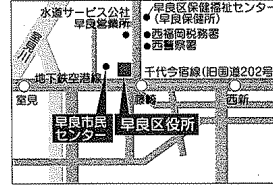
城南区 地域支援課
(城南区の自治組織活動関係)

TEL.092-833-4062
FAX.092-822-2142
福岡市城南区鳥飼6-1-1
城南区役所3階



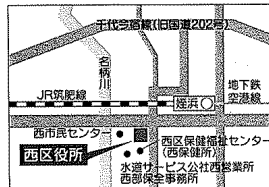
早良区 地域支援課
(早良区の自治組織活動関係)

TEL.092-833-4416
FAX.092-831-2355
福岡市早良区百道2-2-1
早良市民センター2階



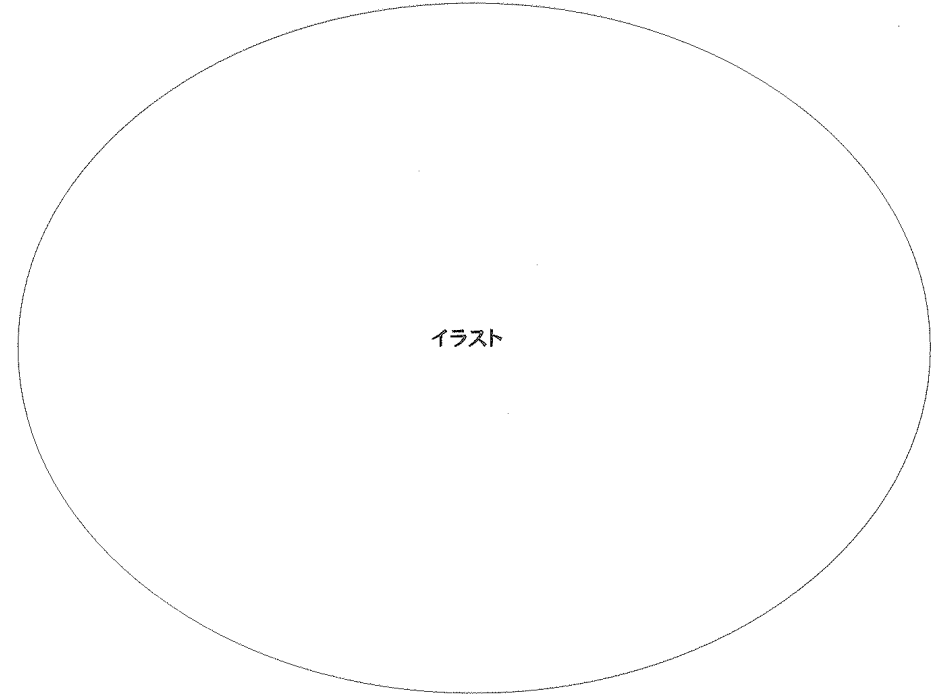
西区 地域支援課
(西区の自治組織活動関係)

TEL.092-895-7036
FAX.092-882-2137
福岡市西区内浜1-4-1
西区役所3階



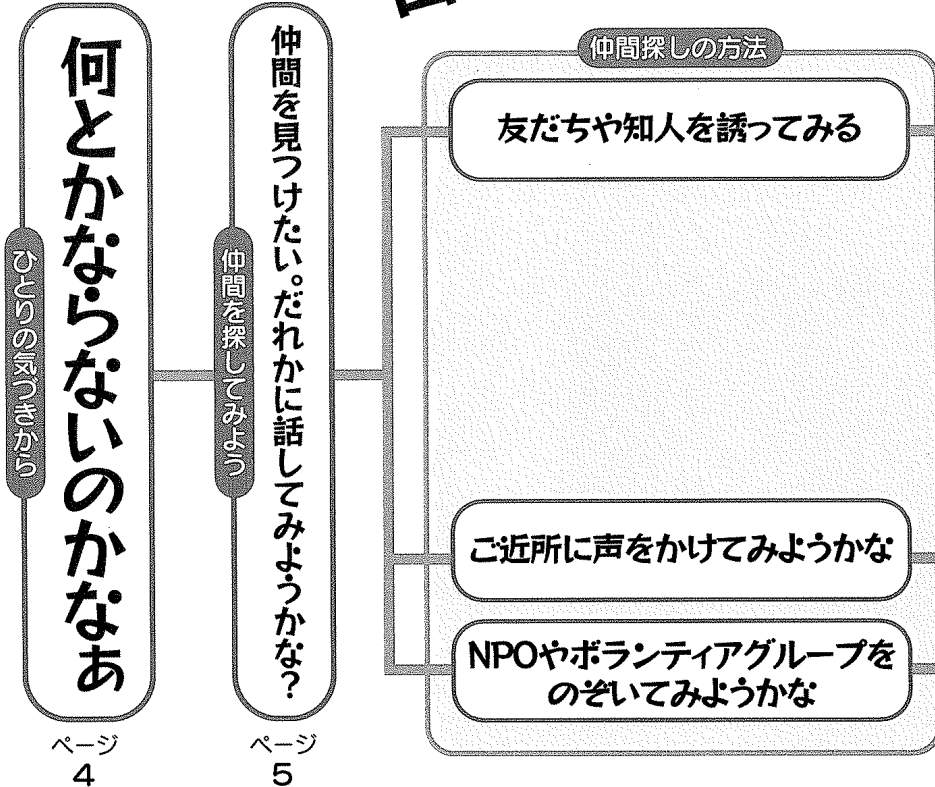
市民公益活動 応援 ガイド

心をつなぐまちづくり(仮)



自分たちのまちは、 やさしさから始まる 市民公益活動

自分たちがつくる



「市民公益活動」とは？
市民のみなさんが、営利を目的としないで自主的・自発的に行う活動で、不特定多数の人を対象とした社会の利益となる活動をいいます。具体的には自治会・町内会などの自治組織やNPO・ボランティアによる防犯・防災活動、交通安全活動、子どもや青少年の育成活動、福祉活動、リサイクル活動、緑化活動などいろいろな活動があります。

イラスト

活動の手順	
そうだ！ 自分でやってみよう	6
仲間と話し合っ て活動の計画を	8
あなたも〇〇隊を 始めてみませんか？	10
活動のコツって あるんでしょうか？	12
共働で活動を広げる	
他の団体といっしょに やると活動が広がります	14
パートナーといい関係を 作っていくためには？	16
市との共働って どうということなの？	18
ねえ、知ってる① 自治組織ってどんなことをしているの？	20
ねえ、知ってる② NPO・ボランティア団体ってどんな団体なの？	22
利用してみたら？① 福岡市NPO・ボランティア交流センター あすみん	24
利用してみたら？② 社会福祉法人 福岡市社会福祉協議会 ボランティアセンター	25
利用してみたら？③ ビジネスで取り組む コミュニティビジネス	29

資料集	
福岡市市民公益活動推進条例	26
用語の解説	28
市民活動支援制度一覧	30
福岡市の主な相談窓口・問い合わせ先一覧	32

活動事例一覧 (34事例中14候補)

資料 3

番号	担当課	団体名	代表者名	活動内容	活動分野	推薦理由
1	東区企画課	九州大学「きんしゃいきゃんぱす」	山下 智也	・大学生が、商店街空き店舗を活用し、常設の子どもの遊び場・立ち寄り場を開設。(平日の夕方・毎日) ・平成16年度に経済振興局「商店街チャレンジ活動支援事業」として、箱崎商店連合会・NPO法人筥崎まちづくり放談会との共働事業として事業開始。 ・平成17年度に東区大学・地域まちづくり事業「コミュニティユース」に応募し、箱崎校区子ども会育成連合会との共働事業として小学生を対象とした「九大探検」を企画中。	子ども まちづくり・その他	支援制度の活用 共働
2	東区企画課	九州産業大学 理科研究会	田中 康子	・大学生が自らの知識を活かし、子どもの理科離れを防ぐため、遊び・作る・学ぶをテーマとして小学生等を対象に「理科実験室」を開催している。 ・福岡県「フクオカ・サイエンスマンス」に参加。 ・平成17年度に東区大学・地域まちづくり事業「コミュニティユース」に応募し、香椎校区子ども会育成連合会との共働事業を企画中。	子ども	支援制度の活用 共働
3	東区企画課	福岡女子大学 食育ボランティア学生ネットワーク「しょくぼねっと」	八尋 早見	・2003年11月、大学で学んだ経験を活かし、大学生生活中に学生である自分たちだけで何かできることをしたい、食の大切さを少しでも多くの人に伝えていきたいとの思いで設立。 ・食生活改善のために、保育園・幼稚園、小学校などに出向き、手作りの食育カルタ等を使って、食に対する関心を高める活動をしている。 ・九州農政局の食育推進の出前講座に同行して食育推進活動実施。 ・平成17年度に東区大学・地域まちづくり事業「コミュニティユース」に応募し、東区食生活改善推進員協議会とともに地域食育推進活動中。	子ども 健康づくり	支援制度の活用 共働
4	東区企画課	九州大学大学院 人間環境学研究院 松田研究室	教授 松田 武雄	・研究室で東箱崎公民館を訪問したことをきっかけに、「公民館泊ミステリーキャンプ」をはじめ、公民館事業の企画・運営に学生が参加したり、大学職員が学内を案内したり、公民館で学生の研究発表会を行うなど、公民館と研究室を核として、日常的に地域と大学との交流が行われている。	子ども まちづくり・その他	共働
5	東区企画課	九州産業大学 臨床心理センター	教授 峰松 修	・日々の生活を楽しく過ごすための心理学的考察を研究のひとつとしている。学生たちの発案により、平成17年夏、地域の小中学生を対象に、単調になりがちな夏休みを充実して楽しく過ごせるよう、大学構内で料理やお絵かきやゲームなどを行う「ブレイクア」を企画・実施。	子ども	その他

番号	担当課	団体名	代表者名	活動内容	活動分野	推薦理由
6	東区地域支援課 東区企画課	NPO法人大学・地域交流まちづくり実行委員会 (通称:キャンパスサミット)	代表理事 長岡 義信 (和白東自治協議会会長)	・平成9年から「キャンパスサミット」(定例会議)として、地域、福岡工業大学事務局、学生自治会・警察、JR新宮駅等が「住みやすい町・安心な町」を目指した活動を続けており、平成17年にNPO法人の認証取得。 ・空き缶回収器を設置し、地元商店街が管理するなどの「エコタウン実行委員会」や大学職員や学生が定期的に防犯パトロールを行う「セーフティパトロール隊」の結成など、地域と共働によるまちづくり活動を行っている。教養セミナー、キャンパスクリーンデー(清掃)、地域ホームページの作成、少年野球指導、地域行事への参加など。	防犯・交通安全 子ども 環境美化 環境保護・保全 まちづくり・その他	共働
7	東区地域支援課	東区マナーアップサークル 「香椎来い(かしこい)」	花田 正善	・JR香椎駅～国道3号間の道路(セピア通り)の清掃美化 ・セピア通りの違反広告物の撤去 ・JR香椎駅前周辺の不法駐輪の監視及び指導 ・浜男川、唐の原川、香椎川の清掃 ・やる気応援事業制度	環境美化	支援制度の活用
8	東区地域支援課	香住丘ボランティアの会	海老崎 和子	家事一般の援助を必要とする校区住民に対するサービスの提供 ・買い物 ・話し相手 ・外出介助、車椅子介助 ・病院の付き添い ・子守 ・その他	福祉	その他
9	東区地域支援課	舞松原校区杜と緑と花のまちづくり実行委員会	田尻 和馬	・舞松原古墳美化清掃(毎月11日実施) ・古墳と埋蔵文化財についての学習会 ・野鳥、植物観察会、樹木名称板とりつけ ・三世代交流工作教室(巣箱、木製プランターを作成) ・花づくり ・俳句・短歌吟行会、写真・絵画等作品展 ・やる気応援事業	環境美化 環境保護・保全 文化 まちづくり・その他	支援制度の活用
10	東区地域支援課	箱崎伝統文化保存会	児嶋 邦男	以下の事業をとおり、伝統文化の振興と継承を図っている。 ・「箱崎人形飾り」7月23日、24日に子どもの健やかな成長を願い、家の玄関先に博多人形のひねり人形などを飾って箱庭をつくり、子ども達が線香を持って各家庭の人形飾りをお参りする。公民館や小学校で人形教室も開催。 ・「にわか倶楽部」にわか教室を開催。段ものにもチャレンジ。 ・「箱崎太鼓組」太鼓演奏。週1回の練習を重ねている。 ・箱崎伝統文化公演会 11月に小学校体育館で開催 ・ホームページの管理	文化	支援制度の活用

番号	担当課	団体名	代表者名	活動内容	活動分野	推薦理由
11	東区地域支援課	綾杉太鼓 (香椎東校区郷土芸能)	会長 石川 孝治	急増する地域住民の相互親和と連帯意識を醸成し、活力ある明るく住みよいまちづくりと、青少年の健全育成を図ることを目的に、和太鼓集団の育成を図る。週2回(水、日曜)の練習と校区内外での様々なイベントでの演奏活動を通し、郷土芸能としての確立を目指している。 現会員数39人(うち小中学生14名) やる気応援事業	文化	支援制度の活用
12	博多区地域支援課	堅粕交通少年団	団長 速開 礼華	小学生への交通安全ルールの啓発普及をはかる目的で結成された。地域での実際の活動や施設見学によって、交通安全意識の醸成を行っている。 参加対象は小学生であるが、運営は地域の人たちも手伝っている。	防犯・交通安全 子ども	子どもの参加
13	博多区地域支援課	はかたのもんフェスタ実行委員会	実行委員長 松尾 淳之介	博多小学校開校(4小学校統合)以来、「一小一中」の良さを生かし、博多を背負う人材育成に寄与することを目的とし、博多の心を受け継ぎ、創造・発信する事業として始められた。 ステージでのミュージカル、合唱、博多祝い唄、民謡、古謡に幼稚園・保育園児から高齢者まで企画・運営に参加している。 事務局は冷泉・奈良屋・大浜・御供所で各年持ち回り	子ども 文化	支援制度の活用
14	中央区地域振興課	笹丘校区危機管理部	本部長 久保山 潔	笹丘校区危機管理部は、住民の助け合いの精神に基づき、自主的な防犯・防災活動を行うことにより、犯罪や地震・台風等の災害による被害の防止・軽減を図ることを目的として、平成16年度に具体的な協議が進められ、17年度に設立されたもの。(17年4月27日設立) 子どもの犯罪被害防止を中心とした防犯活動を日々行うことで、突発的な災害時にも対応できるように、笹丘校区独自で防犯と防災を兼ね備えた組織と活動の展開・充実を図っている。	防犯・交通安全 防災	その他
15	中央区生活環境課	あすみん消しゴム隊	福岡市NPO・ボランティア交流センター	中央区大名、天神、今泉周辺地域の落書き消しを実施。	環境美化	共働
16	中央区生活環境課	グリーンバード福岡支部	木下 真裕	天神周辺清掃活動実施。	環境美化	共働

番号	担当課	団体名	代表者名	活動内容	活動分野	推薦理由
17	南区地域支援課	ボランティアセンター「のぞみ弥永」	古賀 誠造	校区自治協議会の一員として地域づくりに参画 高齢者部、障がい者部、地域活動支援部、子ども部の4部で構成しており、それぞれの役割に応じた支援活動をしている。 活動は、福岡市が推進する住民が中心の活動で、住民一人ひとりができる地域課題解決の取り組みの事例である。	福祉 まちづくり・その他	その他
18	南区地域支援課	鶴田ふれあい活動推進会	岡松 弘倫	地域の高齢者(老人クラブ)を中心に、子どもたちを地域で育み見守る活動。 毎月第一、第二土曜日を活動日とし、メンバーの知識、技術、経験を生かした内容で学校や公民館で実施。 今日では、高齢者のみならず、一般成人の参加も増えてきた。 ・やる気応援事業	子ども	支援制度の活用
19	南区企画課	大橋安全・安心まちづくり応援団	貞方 道夫	(1) 防犯活動に関すること (2) 違法広告物撤去活動に関すること (3) 清掃活動に関すること (4) 不法駐輪、駐車対策に関すること (5) 花いっぱい運動に関すること (6) 落書き防止活動に関すること (7) 交通安全対策に関すること (8) その他、安全で安心のまちづくりに関すること	防犯・交通安全 環境美化 まちづくり・その他	共働
20	南区企画課	親と子のひろば はらっぱ SUN	原 時枝	(1) 乳幼児の親子のための常設の遊び場の提供 (2) 子育てに関する情報の収集・提供 (3) 子育て支援者の人材登録及び管理、情報提供 (4) 子育て及び子育て支援に関する講座の実施 (5) 施設の利用者の子育てに関する気軽な相談・援助 (6) 子育てサロンや子育てサークルの情報交換会の企画・実施 など	子ども	共働
21	城南区地域支援課	ヒーローズクール実行委員会	西 政彦	・団体構成は福岡大学、中村大学、九州大学の大学生が中心 ・青少年のふれあいの場、大学と地域の連携の場を築き子どもたちの心の教育に取り組むことを目的としている。 ・小学生を対象に公民館及び市民センターで紙芝居、工作教室、室内ゲームによる心のふれあいの場とウォークラリーなどの体験教室の場を作る。	子ども	支援制度の活用

番号	担当課	団体名	代表者名	活動内容	活動分野	推薦理由
22	城南区企画課	樋井川を楽しむ会	上蘭 剛司	・城南区役所が開催した「樋井川発・実践まちづくりワークショップ」の参加者を契機として発足。 ・地域住民等20名、福岡大学学生3名で構成 ・月1回の定期清掃、ラブアース・クリーンアップへの参加、樋井川いかだまつりへの参加、樋井川環境調査、樋井川ウォーキング 各活動には福岡大学工学部社会デザイン工学科水圏システム研究室の学生が積極的に参加している。	環境美化	支援制度の活用 共働
23	城南区企画課	パネルシアター くらぶPEC・ペク	長谷川 優	・中村学園大学の幼児教育関係の学生で構成されたサークル ・地域の子育てサークルと共働して、公民館で子ども達にパネルシアターや手遊びによる講演を実施 (大学生と地域グループの共働)	子ども	支援制度の活用 共働
24	城南区企画課	NPO法人 「ユメキタル夢実現選家」 (ゆめきたるゆめじつげんせんや)	荒木 亮	・現役福大生及び卒業生などで構成 ・学生と地域住民のマッチング、学生による起業支援、若者の就業支援、フリーペーパーの発行等に取り組む。フリーペーパーには地域活動なども盛り込み、学生の地域活動への参加をバックアップ。 (NPOと大学生の共働)	まちづくり・その他	支援制度の活用 共働
25	城南区企画課	福岡大学工学部 社会デザイン工学科 水圏システム研究室	渡辺 亮一	・福岡大学工学部水圏システム研究室の学生が、薬学部学生や職員と協力し研究室に隣接する薬学部薬草園に人工水路を造り、ホタルを飼育し、地域の憩いの場を提供して学生と地域の交流の場している。ホタル水路は、6月から7月初旬まで開放(20:00~22:00)。 ・また、城南区七隈公民館では、2月に開かれた「大学のあるまちづくりワークショップ」での出会いから、公民館主催事業の環境リサイクル講座「地球バンザイ」で校区住民による見学会を開催した。 (大学と地域の共働)	環境保護・保全	共働
26	城南区企画課	中村学園大学短期大学部 食物栄養学科		城南区保健福祉センター、地域(食生活改善推進員協議会)と共働で、料理講習会を開催。手軽に出来きて栄養バランスのとれた子ども向けメニューを中村学園大学の学生が作成。	子ども 健康づくり	共働

番号	担当課	団体名	代表者名	活動内容	活動分野	推薦理由
27	早良区企画課	特定非営利活動法人 GREEN S・グリーンズ	加藤 幸之助	地域環境問題と地球間問題解決を中心にして活動して、環境問題・高齢者福祉・災害救援を有機的にとらえ、総合的に解決していくことを目標にしています。 2003年に学生が立ち上げた、学生が中心のNPO法人です。 2004年5月に、内閣府から認証を受けました。 現在、西南学院大学、九州大学・・・など福岡市内の大学を中心に 活動一覧 1. 地域集団回収の手伝い 2. 地域の防犯パトロール 3. 福岡市ボランティア清掃「ニワピカ隊」 (NPO、自治会、行政の共働)	環境美化 環境保護・ 保全 まちづくり・ その他	共働
28	西区地域支援課	飯盛山を愛する会	井上 正彦	市における「飯盛山ふるさとの森整備事業」実施後、地域の財産を地域住民自らで守り育てていくため平成13年に会を組織した。 具体的には植栽会や登山会、カブトムシ飼育教室などを実施している。 公民館との共催事例あり。	環境美化	その他
29	総務企画局 情報企画課	特定非営利活動法人 シ ニアネット福岡		らくらくパソコン教室 市民が情報活用能力の向上を目的として、福岡市がパソコン講習会場を整備・提供し、パソコンメーカーがパソコンなどの機材を提供し、NPOが役務を提供するという形でパソコン教室を実施	まちづくり・ その他	共働
30	こども未来局 こども総合相談センターこども支援課	特定非営利活動法人 子 どもNPOセンター福岡	大谷 順子	市民参加型里親普及事業 NPO団体等の地域浸透力を生かし、里親制度の普及啓発を推進することにより、里親の開拓を図る。 (フォーラム、出前講座、アンケート調査、人材バンクの企画実施)	子ども	共働
31	環境局 環境啓発課	特定非営利活動法人 環 境未来塾	吉田 順子	幼児環境教育学習プログラムの推進 市内環境NPO等と共働で作成した幼児向け環境教育プログラムを保育所・保育園へ出向いて周知・理解を図る	子ども 環境保護・ 保全	共働
32	都市整備局 地域計画課	美野島社会実験実行委員 会	稲舂 積 (NPO博多ま ちづくり 事務 局長)	国土交通省の「オープンカフェ等地域主体の道活用に関する社会実験」として、自治協議会、まちづくり協議会、商店街振興組合、九州大学、NPOなどが参画し、美野島地区の安全で快適な道の再生や道路空間の柔軟な活用による地域コミュニティの活性化を目的に実施した。(10/14～11/13)	まちづくり・ その他	共働

番号	担当課	団体名	代表者名	活動内容	活動分野	推薦理由
33	教育委員会 中学校教育課	地元協力企業		職場体験週間事業(キャリア教育プロジェクト) 中学生の職業観, 勤労観を育むために, 1つの学年全員を対象に, 連続5日間以上の職場体験を実施する。	子ども	共働
34	交通局 乗客課	駅ボランティア登録者 九州女子高等学校 福岡有朋高等専修学校 西日本鉄道株式会社		駅ボランティア 車椅子・視覚障がい者等の移動支援, 手荷物運搬補助, ホームへの案内, のりかえ案内, 行き先や地理案内, 駅係員への取り次ぎ等 地下鉄空港線・七隈線及び西鉄天神大牟田線ののりかえ地区であり, 乗降客の最も多い天神地区において, 駅ボランティアが, どの程度の需要があるか, また, どのような形態が「適当」あるいは「可能」なのかを検証し, 事業導入の是非を見極めるために試行を行った。(10/27~10/30)	まちづくり・ その他	共働